

平成29年度
町の主な事業を紹介します。

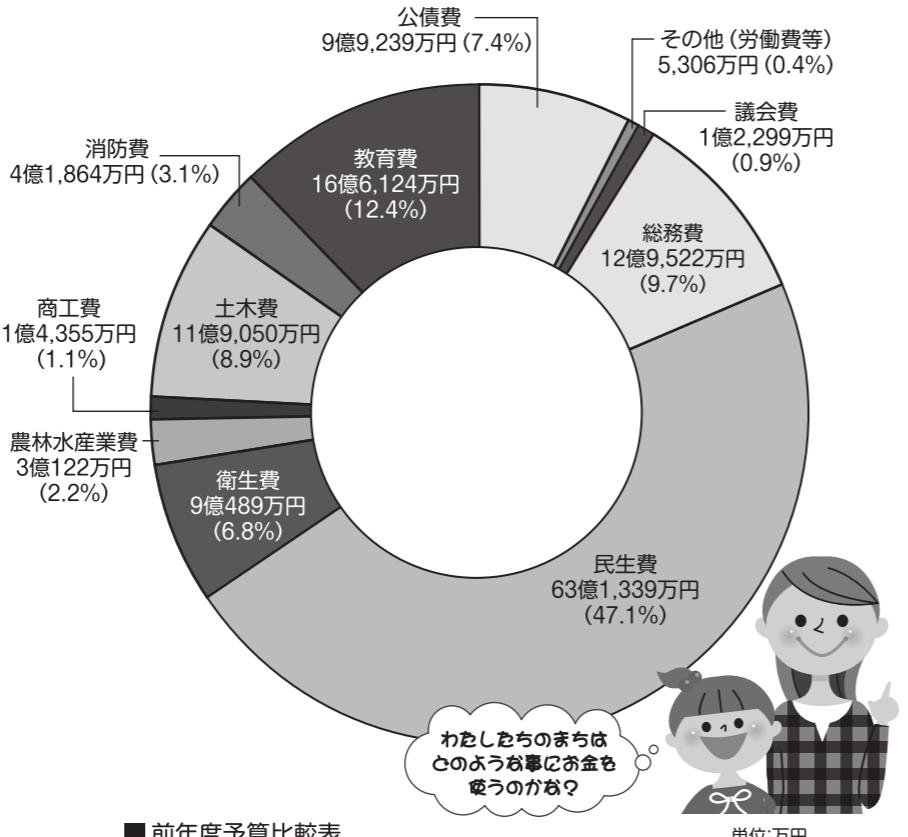


平成29年度

議会費	議会広報活動強化事業	290万円
総務費	広報・広聴事業	737万円
	不発弾処理促進事業	378万円
	国際交流事業	520万円
	【新】ふるさと納税推進事業	217万円
民生費	法人保育園運営負担金	17億5,400万円
	児童手当事業	9億671万円
	延長保育促進事業	2,162万円
	認可外保育園事業・町単独事業	767万円
	保育所等整備交付金事業	4億4,577万円
	病児病後児保育事業	670万円
	子供の貧困緊急対策事業	3,714万円
	重度心身障がい者医療費助成事業	5,343万円
	介護予防事業	3,991万円
	介護給付・訓練等給付事業	8億6,354万円
	市町村地域生活支援事業	4,707万円
	【新】認可化移行支援事業	7,829万円
衛生費	こども医療費助成事業	1億9,150万円
	2歳児歯科健診事業	77万円
	予防接種事業	1億5,655万円
	妊婦一般健康診査事業	4,995万円
	し尿処理事業	3,634万円
	ごみ処理対策事業	2億6,114万円
	はえばるリサイクルループ事業	1,549万円
労働費	無料職業紹介所整備事業	44万円
農林水産業費	地力増強対策事業	374万円
	山川地区畑地かんがい排水等整備事業	1,555万円
	さとうきび振興対策事業	127万円
	畜産振興対策費	542万円
	【新】沖縄県特定地域経営対策事業	1億6,537万円
商工費	観光事業	2,783万円
	やさしい観光地づくり推進事業	226万円
	ヒーローのまちづくり事業	731万円
	伝統工芸後継者育成・観光との連携事業	588万円
	商品開発・技術力強化事業	1,878万円
土木費	町道10号線道路改良事業	1億8,911万円
	町道73号線道路改良事業	4,002万円
	町道5号線道路改良事業	4,078万円
	宮平学校線街路事業	1,001万円
	津嘉山中央線街路事業	8,555万円
	津嘉山中央線街路事業(2工区)	1,051万円
	黄金森公園整備事業	1億40万円
	津嘉山公園整備事業	5,803万円
消防費	東部消防組合負担金	4億1,244万円
	防災体制強化事業	364万円
教育費	要保護準要保護児童生徒支援費(小・中学校)	6,941万円
	学校ICT推進事業	4,683万円
	預かり保育事業	5,487万円
	幼稚園臨時職員に係る経費	2,954万円
	幼・小・中特別支援教育支援員(ハバ)配置事業	6,257万円
	黄金森公園スポーツ施設活性化事業	3,917万円

*【新】は新規事業

一般会計支出133億9,709万円



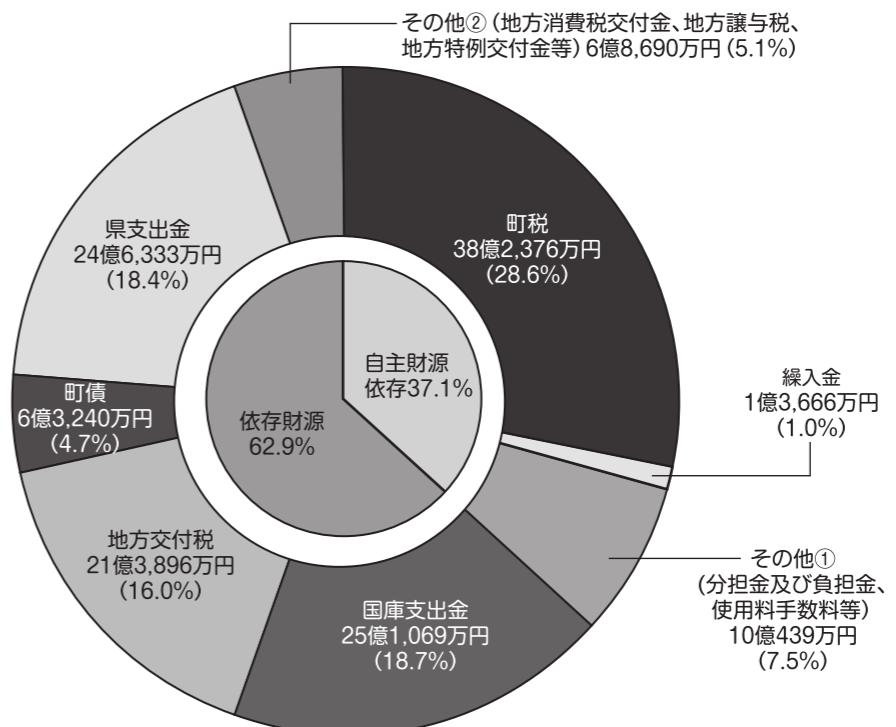
■前年度予算比較表

支 出 科 目	H29	H28	差 額
議 会 費	12,299	12,382	▲ 83
総 務 費	129,522	141,307	▲ 11,785
民 生 費	631,339	588,606	42,733
衛 生 費	90,489	86,200	4,289
農 林 水 種 産 業 費	30,122	18,500	11,622
商 工 費	14,355	17,116	▲ 2,761
土 木 費	119,050	162,844	▲ 43,794
消 防 費	41,864	42,054	▲ 190
教 育 費	166,124	153,054	13,070
公 債 費	99,239	99,714	▲ 475
そ の 他	5,306	5,113	193
合 計	1,339,709	1,326,890	12,819

支出用語チェック

- 議 会 費 ⇒ 議会の運営に使うお金。
- 総 務 費 ⇒ 人事、住民窓口、選挙、統計など、町の総括的な事務事業に使うお金。
- 民 生 費 ⇒ 障害者福祉、児童福祉、高齢者福祉、生活保護、福祉医療、国民年金など福祉全般に使うお金。
- 衛 生 費 ⇒ 住民健診や予防接種などの保健費、ごみやし尿処理などの清掃費など安全で衛生的な生活のために使うお金。
- 農 林 水 種 産 業 費 ⇒ 農道や畠地かんがい施設の整備、畜産や営農の活性化などに使うお金。
- 土 木 費 ⇒ 道路、橋りょうや河川、公園の整備運営、土地区画整理事業などに使うお金。
- 教 育 費 ⇒ 幼稚園や小中学校、公民館、文化センターの施設建設や運営の費用など、教育全般に使うお金。
- 公 債 費 ⇒ 町債(町の借金)を返済するために支払うお金。
- 労 働 費 ⇒ 労働者のための施設(共同福祉施設)の運営に使うお金。
- 商 工 費 ⇒ 商工業や観光の振興に使うお金。
- 消 防 費 ⇒ 東部消防組合に対して町が負担するお金や、災害対策に使うお金。
- 災害復旧費 ⇒ 台風や豪雨により被災した道路や公園などの復旧のために使うお金。

一般会計収入予算額133億9,709万円



■前年度予算比較表

収 入 科 目	H29	H28	差 額
町 稅	382,376	371,925	10,451
総 入 金	13,666	46,208	▲ 32,542
そ の 他 ①	100,439	99,606	833
國 庫 支 出 金	251,069	241,981	9,088
地 方 交 付 税	213,896	210,500	3,396
町 債	63,240	58,210	5,030
縣 支 出 金	246,333	226,058	20,275
そ の 他 ②	68,690	72,402	▲ 3,712
合 計	1,339,709	1,326,890	12,819

収入用語チェック

- 自 主 財 源 ⇒ 町税、分担金及び負担金、使用料、手数料等町が自主的に収入できる財源
- 依 存 財 源 ⇒ 国や県の意思によって定められた額を交付される財源
- 町 稅 ⇒ 地方税法、条例により町民や町内の企業から徴収する税です(町民税や固定資産税など)。
- 町 債 ⇒ 大きな事業を行うために町が政府、銀行などから調達する長期的な借入金。簡単にいうと町の借金のこと。
- 地 方 交 付 税 ⇒ 日本のどの地域においても一定の行政サービスを提供できるよう、国税5税(所得税、法人税、酒税、消費税、たばこ税)の一定割合の額を、国が県や市町村に対して交付します。その基準は国が決めています。
- 國・縣支出金 ⇒ 事業など、特定の目的の財源として、国や県から交付されるお金。
- 分担金・負担金 ⇒ 町で特定のサービスを受けた人が納めるお金(保育料、福祉施設入所負担金など)。
- 地 方 譲 与 税 ⇒ 法によって、国が国税として徴収し、一定の基準によって県や市町村に譲与される税です。
- 使 用 料・手 数 料 ⇒ 町の施設の使用料や住民票の交付手数料として、利用者の皆さんに支払うお金。
- 総 入 金 ⇒ 基金(町の貯金)を取り崩して、繰り入れるお金。

平成29年度の町の予算が3月議会で決定しました。予算編成にあたっては、多様化する町民ニーズに対応するため、各事業の事業効率や効率性等あらゆる角度から再検証するとともに、新たな視点、柔軟な発想により最小の経費で最大の効果が上げられるよう予算編成に取り組みました。今回、その予算の内訳をグラフ等で説明しますので町の財政についてご確認下さい。また、平成29年度の町の主な事業も紹介します。

